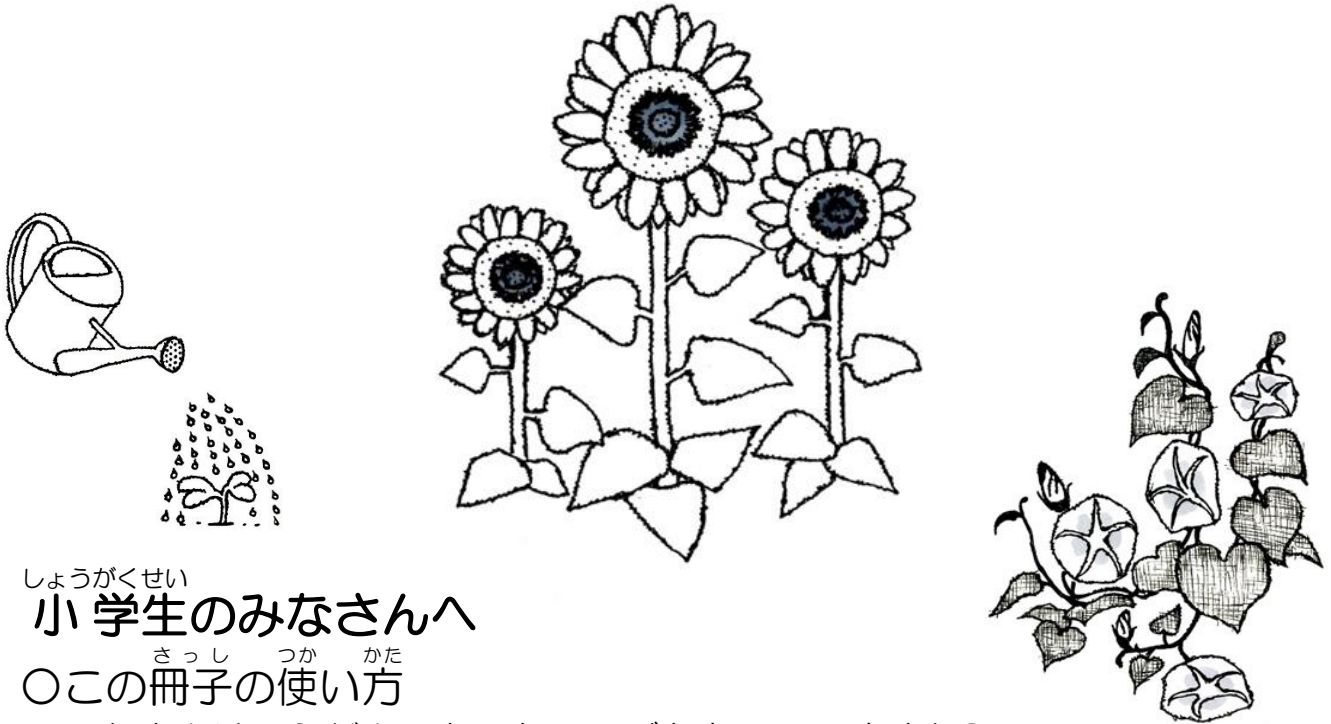


しょうがくせい ほごしゃ
小学生のみなさんと保護者のみなさまへ

おうちの しごと やってみよう！



しょうがくせい
小学生のみなさんへ

○この冊子の使い方

みなさんは、ふだん、おうちのしごとをしていますか？

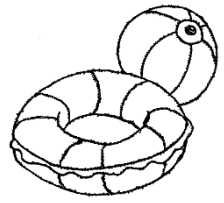
おうちのしごとをすることは、人の役に立ちながら、いろいろなことをおぼえたり、学んだりするととてもよいチャンスです。おうちにいる時間が長い夏休みを利用して、おうちのしごとをはじめてみませんか？

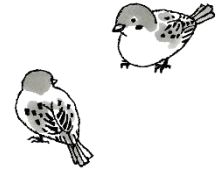
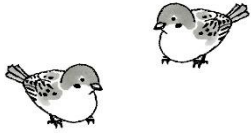
おうちの人と話し合っ、どんなしごとをするのかを決めたら、この冊子にきろくをつけてみましょう。

楽しく、そして進んで、おうちのしごとができるようになるといいですね。



がっこうめい 学校名	ねん 年	くみ 組
なまえ 名前		





なつやす
夏休みのおうちのしごとのきろく

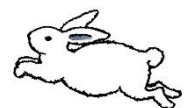
◇おうちのしごとはできましたか？

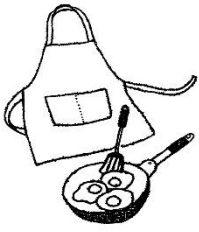
しごとをした日には、◎や○などのしるしをつけたり、シールをはったりしましょう。

(おうちの方へ：夏休み期間は学校によって異なりますので、日付を書いてお使いください)

ようび	にち 日	げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金	ど 土
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							

どんなおうちのしごとをしましたか？ したことを書いてみましょう。





ようび	にち 日	げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金	ど 土
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							

どんなおうちのしごとをしましたか？ したことを書いてみましょう。



なつやす
◇夏休みのおわりに

おうちのしごとをして思ったこと、できるようになったことを書いてみましょう。



(がつ 月に記入)

ほごしゃ
保護者からひとこと



(がつ 月に記入)

ほごしゃ
保護者のみなさまへ

家事分担は、様々な生活能力を身につけ、働く経験を味わい、家族の一員としての役割を果たすといった、子どもの成長や自立を促す教育的な意義がある貴重な体験です。また、自分が人の役に立っていると実感するとともに、相手を思いやる気持ちや健康に気をつける意識が育まれるなど、子どもの心によい影響があると考えられています。子どもの成長とともに仕事の種類や内容は変化しますが、次の点に気をつけて、無理のない範囲ではじめてみましょう。

- ① あまり負担にならずにできること
分担してほしい家事があったら、声をかけてみましょう。ポイントは「あまり負担にならないこと」や「少し頑張ればできること」です。
- ② 仕事ができたら、ほめましょう
最初は上手にできなくても、「とても助かるよ」「ありがとう」といった感謝の気持ちを伝えましょう。ほめることで、子どもは自信をもち、自己肯定感が高まります。
- ③ 焦らずに長い目で見守りましょう
仕事をさせても最初はうまくいかないかもしれません。時間がかかったり、失敗したりすることもあると思います。焦らずに長い目で見守りましょう。

かぞく いっしょ かんが なつやす
★『家族で一緒に考える夏休み』

なつやす ちゅう かぞく いっしょ かんが どくしょ
夏休み中に、家族で一緒に考えていただきたい、読書やしつけ・
まなあ ぼうさい てえま こ ほごしゃよう じょうほう
マナー、防災などのテーマを盛り込んだ保護者用の情報をまとめました。

かながわけんきょういくいんかいしょうがいがくしゅうか ほうむべえじ
神奈川県教育委員会生涯学習課ホームページから、
だうんろうど りよう
ダウンロードしてご利用ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/katei-gakusyusiryo.html>

